

第8回 植草学園 高校生プレゼンテーションコンテスト 2025 実施要領

1. 目的

植草学園による地域貢献の一つとして、将来の夢に向かって努力している高校生の自己実現を支援するため、学校外での主体的な学習や活動に積極的に取り組めるよう、広く発表の場を提供する。これにより、高等学校・中等教育学校・特別支援学校と大学の相互の連携を強め、高校生の育成を図るとともに、共生社会づくりに資することを目的とする。

昨年に引き続いて8回目となる行事である。

2. 概要

① テーマ

『理想の共生社会をめざして』 ～ 共感力が創る未来の社会：相手の気持ちを理解する ～

人は人の心がわかる？

人は人の痛みや悩みを感じることができる？

人は人とは、わかり合うことができる？

家庭、学校、社会、そして世界で重要とされている「共感力」

育むことはできるのか、高めることはできるのか

共感力が満ちあふれた未来の社会を追い求める、あなたの提案を待っています。

② 発表時間

テーマに沿って自分（たち）の考えることを7分間程度（上限8分）で発表する。

③ 発表方法

コンピュータソフト、書画カメラ、ビデオなどを利用した表現方法による。

④ 定員

個人または団体の15組

3. 開催日程

2025年11月8日（土） 9：00集合

9：00～ リハーサル

9：50～ 開会式

10：00～12：00 プレゼンテーション

（昼食・審査）

13：30～14：00 審査発表・表彰

4. 開催場所

植草学園大学さくらホール（千葉市若葉区小倉町1639番3）

5. 対象（発表者）

高校生（高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部）

6. 応募期間・応募方法

先にエントリーを行い、あとから発表概要を提出する。

① エントリー：2025年6月1日（日）～9月7日（日）

植草学園ホームページから「エントリーシート」をダウンロードして、必要事項（氏名、学校名、学年、テーマ）を記入（入力）し申し込む。

② 発表概要提出：2025年8月1日（金）～9月25日（木）

発表の概要を600字以内にまとめ、メール、FAX、郵送(当日消印有効)で提出する。

7. 審査方法・審査員

【審査方法】

(予選) 応募者多数の場合のみ実施する。

書類審査…エントリー後に提出の資料（発表概要）をもとに事務局で審査

(本選) 学内及び学外の審査員による評価

評価（内容、表現方法、話し方、動作などの10項目について採点）

特に内容を重視した審査を行う（発表者のオリジナリティや柔軟な発想などを評価する）。

【本選審査員】

・学内委員4名

中澤 潤 大学学長，野澤 和弘 大学副学長，桑名 俊一 大学副学長，
学生代表（学友会会長）

・学外委員5名（行政,福祉団体,教育委員会,校長会の関係者）（順不同,敬称略）

柿崎 恵司 千葉県市若葉区長

吉本 明広 千葉県教育庁教育振興部長

高梨 祐介 千葉県高等学校長協会・会長（千葉県立千葉高等学校・校長）

杉村 哲 千葉県特別支援学校長会・会長（千葉県立長生特別支援学校・校長）

未定 千葉県社会福祉協議会

8. 表彰

グランプリ 1組 賞状，盾，図書カード3万円

準グランプリ 2組 賞状，盾，図書カード2万円

優秀賞 2組 賞状，盾，図書カード1万円

奨励賞 若干組 賞状

参加賞 全員

9. 主催

植草学園大学

10. 後援申請先

千葉県，千葉県教育委員会，千葉県高等学校長協会，千葉県特別支援学校長会，千葉県社会福祉協議会，千葉市，千葉市教育委員会，千葉市社会福祉協議会

11. その他

参加者の安全を図るため，行事保険に加入する（保険料は主催者負担）。